

## Ⅱ 教育行財政



〔タブレット端末を使用した中学校での社会科授業の様子〕

# 1 教育委員会教育長・委員



早 崎 教 育 長



藤 田 教 育 長  
職 務 代 理 者



阿 部 委 員



田 中 委 員



見 越 委 員



佐 々 木 委 員

職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教 育 長	早 崎 保 夫	令和 7 . 6 . 16	令和 7 . 6 . 16～令和 9 . 4 . 1
教 育 長 職務代理者	藤 田 浩 志	平成 28 . 4 . 1	令和 6 . 4 . 1 ～令和 10 . 3 . 31
委 員	阿 部 亜 巳	平成 26 . 10 . 2	令和 4 . 10 . 2 ～令和 8 . 10 . 1
委 員	田 中 里 香	平成 30 . 1 . 1	令和 4 . 1 . 1 ～令和 7 . 12 . 31
委 員	見 越 大 樹	令和 5 . 9 . 28	令和 5 . 9 . 28～令和 9 . 9 . 27
委 員	佐 々 木 貞 子	令和 6 . 7 . 1	令和 6 . 7 . 1 ～令和 10 . 6 . 30

※令和 7 年 6 月 16 日現在

## 2 教育委員会教育長・委員の任免

年月日	委 員	委 員 長	委員長職務代理者	教 育 長	教育長職務代理者
S40	5. 1 種橋 成二（任命）	種橋 成二（就任）	星 正喜（指定）	鈴木 美雄（任命）	
	柳沼恒五郎（任命）				
	星 正喜（任命）				
	高島 満（任命）				
	鈴木 美雄（任命）				
	6. 4 全 委 員（解任）				
	橋本 正勝（任命）	橋本 正勝（就任）	滝沢 実巖（指定）	鈴木 美雄（任命）	
	菊池 寿子（任命）				
	滝沢 実巖（任命）				
	根本 裕甫（任命）				
	鈴木 美雄（任命）				
41	6. 4 根本 裕甫（任期満了）				
	7. 4 高島 満（任命）				
42	6. 4 滝沢 実巖（任期満了）				
	6. 6	橋本 正勝（就任）	高島 満（指定）		
	7.17 滝沢 実巖（再任）				
43	6. 4 菊池 寿子（任期満了）				
	6. 5	橋本 正勝（就任）	高島 満（指定）		
	6.18 立谷 麗子（任命）				
44	6. 4 橋本 正勝（任期満了）				
	鈴木 美雄（任期満了）				
	6.14 橋本 正勝（再任）	橋本 正勝（就任）	高島 満（指定）		
	7. 2 堀内 鉄雄（任命）			堀内 鉄雄（任命）	
45	6.12	橋本 正勝（就任）	滝沢 実巖（指定）		
	7. 3 高島 満（任期満了）				
	7. 4 今泉 龍造（任命）				
46	7.16 滝沢 実巖（任期満了）				
	7.17 渡辺 忠栄（任命）				
	8.31 橋本 正勝（退任）				
	9.14 石田 宏道（任命）	今泉 龍造（就任）	立谷 麗子（指定）		
47	6.17 立谷 麗子（任期満了）				
	6.18 鈴木 静枝（任命）				
	7.12		渡辺 忠栄（指定）		
	9.13	今泉 龍造（就任）			

年月日	委 員	委 員 長	委員長職務代理者	教 育 長	教育長職務代理者
48	6.13	石田 宏道（任期満了）			
	6.20	石田 宏道（再任）			
	7. 1	堀内 鉄雄（任期満了）			
	7. 2	堀内 鉄雄（再任）		堀内 鉄雄（任命）	
	9.12		今泉 龍造（就任）	渡辺 忠栄（指定）	
49	7. 3	今泉 龍造（任期満了）			
	7. 4	今泉 龍造（再任）	今泉 龍造（就任）	渡辺 忠栄（指定）	
50	7. 4		今泉 龍造（就任）	石田 宏道（指定）	
	7.16	渡辺 忠栄（任期満了）			
	7.17	佐藤 信（任命）			
51	6.16	鈴木 静枝（任期満了）			
	7.16	鈴木 静枝（再任）	今泉 龍造（就任）	石田 宏道（指定）	
52	6.17		今泉 龍造（就任）	鈴木 静枝（指定）	
	6.19	石田 宏道（任期満了）			
	7. 1	堀内 鉄雄（任期満了）			
	7. 9	小林 邦利（任命）			
	8. 8	佐久間俊隆（任命）			
	8.10			佐久間俊隆（任命）	
53	7. 3	今泉 龍造（任期満了）			
	7. 4	今泉 龍造（再任）	今泉 龍造（就任）	鈴木 静枝（指定）	
54	7.11		今泉 龍造（就任）	小林 邦利（指定）	
	7.16	佐藤 信（任期満了）			
	9.13	坪井 栄孝（任命）			
55	6.22	鈴木 静枝（任期満了）			
	7. 1	湯浅 孝子（任命）			
	7.11		今泉 龍造（就任）	小林 邦利（指定）	
56	7. 8	小林 邦利（任期満了）			
	7. 9	小林 邦利（再任）			
	7.11		今泉 龍造（就任）	小林 邦利（指定）	
	8. 7	佐久間俊隆（任期満了）			
	8. 8	塙 保貞（任命）			
	8.10			塙 保貞（任命）	
57	7. 3	今泉 龍造（任期満了）			
	7. 5		小林 邦利（就任）	湯浅 孝子（指定）	
	9.27	小口 光一（任命）			
58	9.12	坪井 栄孝（任期満了）			

年月日	委 員	委 員 長	委員長職務代理者	教 育 長	教育長職務代理者
58	9.14 太田 舜二（任命）				
	6.30 湯浅 孝子（任期満了）				
59	7. 1 湯浅 孝子（再任）				
	7. 5	小林 邦利（就任）	湯浅 孝子（指定）		
60	7. 5	湯浅 孝子（就任）	小口 光一（指定）		
	7. 8 小林 邦利（任期満了）				
	8. 7 塙 保貞（任期満了）				
	1. 1 安倍 元雄（任命）				
	本宮 俊一（任命）			本宮 俊一（任命）	
61	7. 5	湯浅 孝子（就任）	小口 光一（指定）		
	8. 7 小口 光一（死亡退任）				
	8.20		太田 舜二（指定）		
	9.27 山口 哲典（任命）				
62	7. 5	湯浅 孝子（就任）	太田 舜二（指定）		
	9.13 太田 舜二（任期満了）				
	9.14 太田 舜二（再任）				
63	6.30 湯浅 孝子（任期満了）				
	7. 1 湯浅 孝子（再任）	太田 舜二（就任）	湯浅 孝子（指定）		
H元	7. 1	太田 舜二（就任）	湯浅 孝子（指定）		
	12.31 安倍 元雄（任期満了）				
	本宮 俊一（任期満了）				
	1. 1 阿部 カネ（任命）				
	本宮 俊一（再任）			本宮 俊一（任命）	
2	7. 1	湯浅 孝子（就任）	山口 哲典（指定）		
	9.26 山口 哲典（任期満了）				
	9.27 青木 信博（任命）				
	10.16		太田 舜二（指定）		
3	7. 1	湯浅 孝子（就任）	太田 舜二（指定）		
	9.13 太田 舜二（任期満了）				
	9.26 高橋 久善（任命）		阿部 カネ（指定）		
4	6.30 湯浅 孝子（任期満了）				
	7. 1 関口はつ江（任命）				
	7. 4	阿部 カネ（就任）	青木 信博（指定）		
5	4.26 本宮 俊一（退任）				
	7. 2 丹治 勇（任命）			丹治 勇（任命）	
	7. 4	阿部 カネ（就任）	青木 信博（指定）		

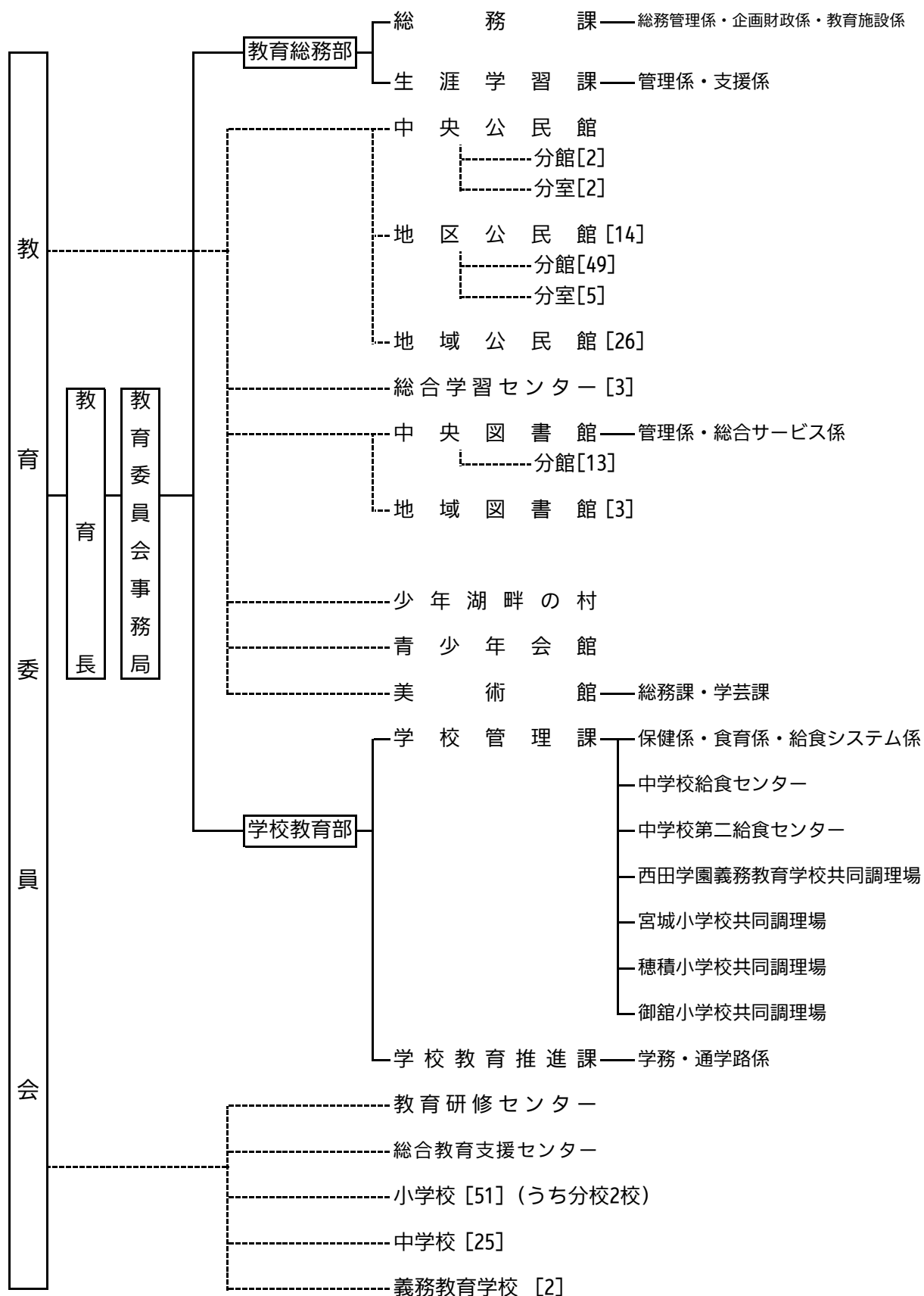
年月日	委 員	委 員 長	委員長職務代理者	教 育 長	教育長職務代理者
5	12.31 阿部 カネ（任期満了）				
	丹治 勇（任期満了）				
6	1. 1 兼谷 啓（任命）				
	丹治 勇（再任）			丹治 勇（任命）	
	1. 4	青木 信博（就任）	高橋 久善（指定）		
	9.26 青木 信博（任期満了）				
	9.27 青木 信博（再任）	青木 信博（就任）	高橋 久善（指定）		
7	9.25 高橋 久善（任期満了）				
	9.28 齊藤久之丞（任命）	関口はつ江（就任）	兼谷 啓（指定）		
8	6.30 関口はつ江（任期満了）				
	7. 1 関口はつ江（再任）	関口はつ江（就任）	兼谷 啓（指定）		
	9.26	兼谷 啓（就任）	齊藤久之丞（指定）		
9	10. 1	齊藤久之丞（就任）	青木 信博（指定）		
	12.31 兼谷 啓（任期満了）				
	丹治 勇（任期満了）				
10	1. 1 兼谷 啓（再任）				
	丹治 勇（再任）			丹治 勇（任命）	
	9.26 青木 信博（任期満了）				
	9.27		関口はつ江（指定）		
	10. 2 青木 信博（再任）				
	10. 3	青木 信博（就任）			
11	9.27 齊藤久之丞（任期満了）				
	9.28 齊藤久之丞（再任）				
	9.29		兼谷 啓（指定）		
	10. 3	青木 信博（就任）			
12	3.31 関口はつ江（退任）				
	4. 1 作田 陽子（任命）				
	6.30 作田 陽子（任期満了）				
	7. 1 作田 陽子（再任）				
	9.26		作田 陽子（指定）		
	10. 3	齊藤久之丞（就任）			
13	9.26		青木 信博（指定）		
	10. 3	齊藤久之丞（就任）			
	12.31 兼谷 啓（任期満了）				
	丹治 勇（任期満了）				
14	1. 1 菊池 清子（任命）				

年月日	委 員	委 員 長	委員長職務代理者	教 育 長	教育長職務代理者
14	3.31	青木 信博（退任）			
	4. 1	石田 宏壽（任命）			
	4. 2	遠藤 久夫（任命）	作田 陽子（指定）	遠藤 久夫（任命）	
	9.20		石田 宏壽（指定）		
	10. 1	石田 宏壽（任期満了）			
	10. 2	石田 宏壽（再任）			
	10. 3		齊藤久之丞（就任）		
15	9.27	齊藤久之丞（任期満了）			
	9.28	齊藤久之丞（再任）			
	9.30		石田 宏壽（指定）		
	10. 3		齊藤久之丞（就任）		
16	6.30	作田 陽子（任期満了）			
	7. 1	作田 陽子（再任）			
	10. 3		石田 宏壽（就任）	菊池 清子（指定）	
17	10. 3		石田 宏壽（就任）	作田 陽子（指定）	
	12.31	菊池 清子（任期満了）			
18	1. 1	菊池 清子（再任）			
	4. 1	遠藤 久夫（任期満了）			
	4. 2	木村 孝雄（任命）		木村 孝雄（任命）	
	10. 1	石田 宏壽（任期満了）			
	10. 2	石田 宏壽（再任）			
	10. 3		石田 宏壽（就任）	作田 陽子（指定）	
19	9.27	齊藤久之丞（任期満了）			
	9.28	齊藤久之丞（再任）			
	10. 3		作田 陽子（就任）	菊池 清子（指定）	
20	4. 1	津野 政規（任命）			
	6.30	作田 陽子（任期満了）			
	7. 1	今泉 玲子（任命）			
	7.15		菊池 清子（就任）	齊藤久之丞（指定）	
21	7.21		齊藤久之丞（就任）	今泉 玲子（指定）	
	12.31	菊池 清子（任期満了）			
22	1. 1	太田 宏（任命）			
	4. 1	木村 孝雄（任期満了）			
	4. 2	木村 孝雄（再任）		木村 孝雄（任命）	
	7.21		今泉 玲子（就任）	太田 宏（指定）	
	10. 1	石田 宏壽（任期満了）			

年月日	委 員	委 員 長	委員長職務代理者	教 育 長	教育長職務代理者
22	10. 2 三森 正子（任命）				
23	7. 21	太田 宏（就任）	三森 正子（指定）		
	9. 27 齊藤久之丞（任期満了）				
	9. 28 阿部 晃造（任命）				
24	3. 31 津野 政規（任期満了）				
	4. 1 伊藤 清郷（任命）				
	6. 30 今泉 玲子（任期満了）				
	7. 1 今泉 玲子（再任）				
	7. 21	三森 正子（就任）	阿部 晃造（指定）		
25	7. 21	阿部 晃造（就任）	伊藤 清郷（指定）		
26	1. 1 太田 宏（再任）				
	4. 1 木村 孝雄（任期満了）				
	4. 2 小野 義明（任命）			小野 義明（任命）	
	7. 21	阿部 晃造（就任）	伊藤 清郷（指定）		
	10. 1 三森 正子（任期満了）				
	10. 2 阿部 亜巳（任命）				
27	7. 21	阿部 晃造（就任）	伊藤 清郷（指定）		
	9. 28 阿部 晃造（再任）	阿部 晃造（就任）	伊藤 清郷（指定）		
28	3. 31 伊藤 清郷（任期満了）				
	4. 1 藤田 浩志（任命）		阿部 亜巳（指定）		
	7. 1 今泉 玲子（再任）				
	9. 28	阿部 亜巳（就任）	阿部 晃造（指定）		
29	12. 31 太田 宏（任期満了）				
30	1. 1 田中 里香（任命）				
	4. 2			小野 義明（任命）	阿部 亜巳（指名）
31	4. 2				阿部 亜巳（指名）
R元	9. 28 阿部 晃造（再任）				
2	4. 1 藤田 浩志（再任）				
	4. 2				阿部 亜巳（指名）
	7. 1 今泉 玲子（再任）				
3	4. 2			小野 義明（任命）	阿部 亜巳（指名）
4	1. 1 田中 里香（再任）				
	4. 2				阿部 亜巳（指名）
5	4. 2				阿部 亜巳（指名）
	9. 27 阿部 晃造（任期満了）				
	9. 28 見越 大樹（任命）				
6	4. 1				藤田 浩志（指名）
	6. 30 小泉 玲子（任期満了）				
	7. 1 佐々木 貞子（任命）				
7	4. 26			小野 義明（退任）	
	6. 16			早崎 保夫（任命）	

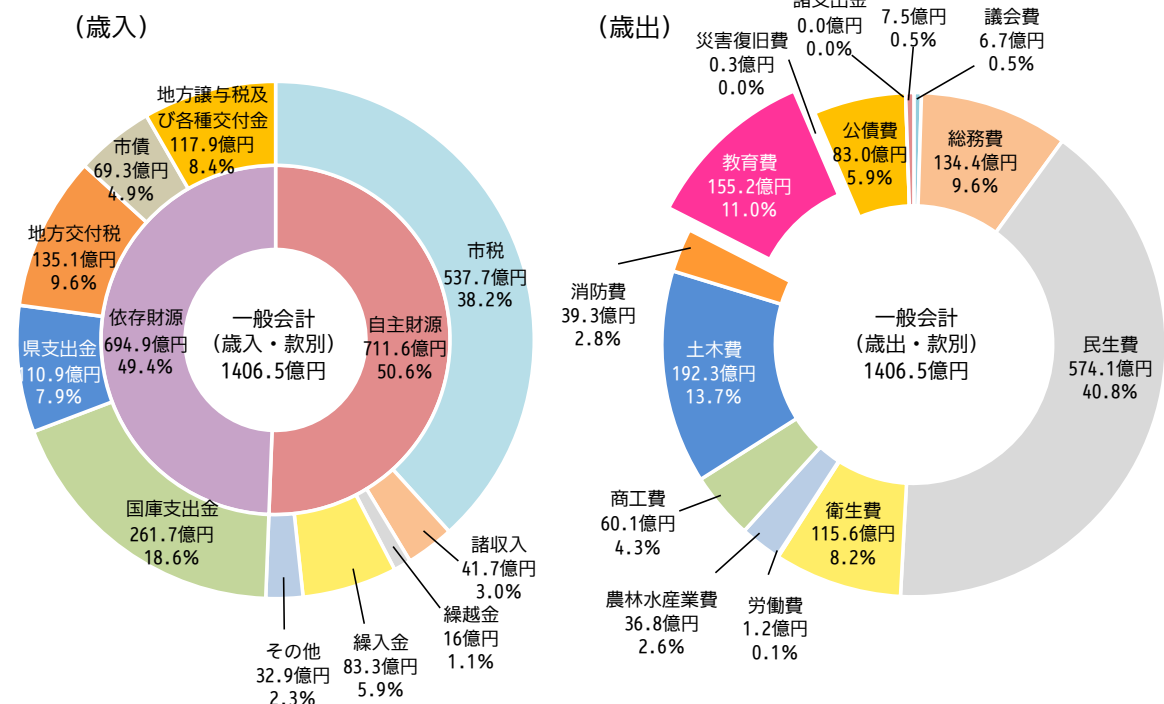


### 3 教育委員会組織図



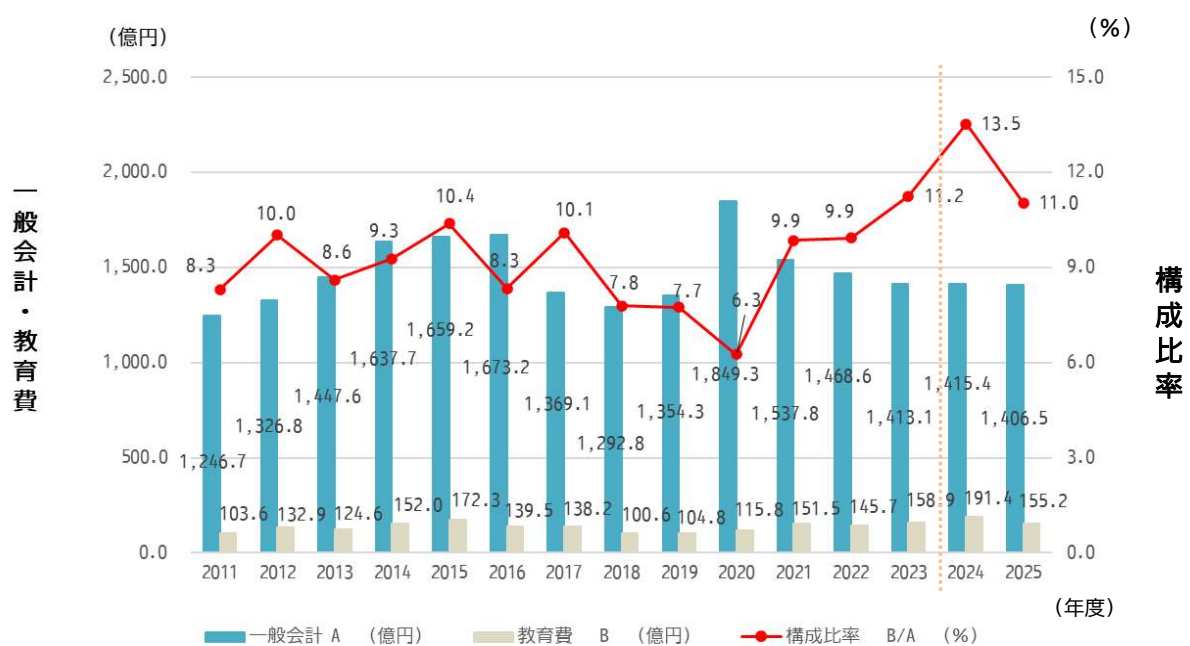
## 4 教育財政

### (1) 令和7年度一般会計予算（当初予算）



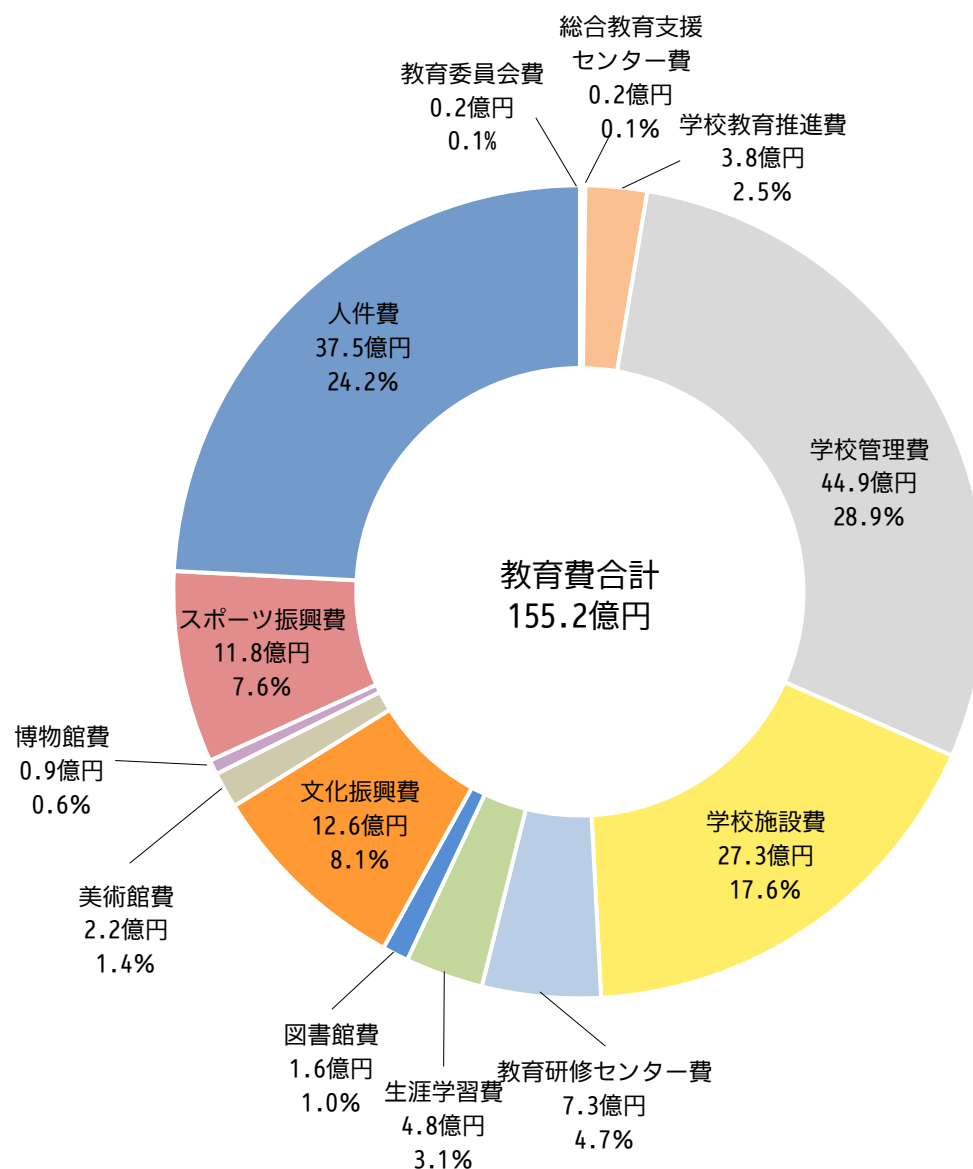
※表示単位未満の端数調整をしていないため、合計と一致しない場合があります。

### (2) 一般会計と教育費予算額の推移



※2023（令和5）年度までは決算額、2024（令和6）年度からは当初予算額

### (3) 令和7年度教育費関連予算（当初予算）



※表示単位未満の端数調整をしていないため、合計と一致しない場合があります。

## 5 総合教育会議

地方教育行政における責任の明確化や迅速な危機管理体制の構築、地方公共団体の長と教育委員会との連携強化を図ることなどを目的に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正（2015（平成27）年4月1日施行）され、地方公共団体の長と教育委員会が相互に連携を図りつつ、教育に関する重要な課題を検討するため、地方公共団体の長は総合教育会議を設置することとされました。

本市においても、2015（平成27）年6月1日に郡山市総合教育会議を設置し、本市教育行政の現状を踏まえ、「ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造」の実現に向け、協議を進めています。

### ◆構成メンバー

市長及び教育委員会（教育長・委員） 計7名

### ◆2024（令和6）年度の会議開催状況

実施日	協議事項
2024（令和6）年5月23日（木）	（1）障がい理解など共生社会の実現に向けた教育について （2）教育に関する諸課題について
2024（令和6）年8月29日（木）	（1）全国学力・学習状況調査結果について （2）児童の健康教育について （3）報告事項：教育振興基本計画策定の進捗について （4）教育に関する諸課題について
2025（令和7）年2月13日（木）	（1）郡山市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について （2）生成A Iに係る学校現場での対応等について （3）学校図書館の充実に向けた取組について （4）教育に関する諸課題について
2025（令和7）年3月21日（金）	（1）特別支援教育等について （2）小1プロブレムへの対応について

## 6 郡山市教育振興基本計画

教育振興基本計画は、教育基本法第17条第2項において地方公共団体が定めるよう努めることとされている、教育振興のための施策に関する基本的な計画です。

時代の大きな転換期の中で、郡山市は2024(令和6)年9月1日に市制施行100周年を迎えました。本市では、次の100年の第一歩となる2025(令和7)年から2029(令和11)年度までの5年間を計画期間とした第4期郡山市教育振興基本計画を策定しました。本計画をまさに本市の新たな100年に向けた教育の羅針盤とし、これからの教育施策を総合的・計画的に推進してまいります。

### 6-1 教育基本構想

#### 基本理念

ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造

#### ともに学び

**一人一人の学ぶ心、学びたいと思う心を大切にします。**

「ともに学び」とは、市民一人一人の「学び」が単に個人の中で完結することなく、生涯にわたって、より良く生きるための意欲と力をさらに豊かにするため、市民の主体的な様々な活動を通じて、ともに学び合えるような環境を目指すことを表します。

#### ともに育み

**一人一人の人間の成長は、社会全体で支えられています。**

「ともに育み」とは、行政や学校だけでなく、家庭・地域・職場等、より幅広い枠組みの中で、市民一人一人が自らの知識や経験、技術といった能力をいかにしながら結びつきを深め、地域の課題解決や新たな価値創出も図りつつ、社会全体で相互に支え育むことを表します。

#### 未来を拓く

**人づくりはまちづくりの全ての基本です。**

「未来を拓く」とは、教育が一人一人の個人にとって、自らの未来を切り拓くものであることを表すと同時に、地域社会にとっても、将来を担う人材の育成が、真に豊かな未来を創り上げる基盤であることを表します。

#### 基本コンセプト

**一人一人のウェルビーイングと  
「学び」を高める 郡山の教育**

計画を貫く基本コンセプトを、「一人一人のウェルビーイングと『学び』を高める郡山の教育」と定め、取り組みを推進します。

## 6-2 施策展開上重視する視点

第3期郡山市教育振興基本計画では、郡山市の学校教育、生涯学習施策の展開にあたり、重視する視点として、(1) SDGs、(2) こおりやま広域連携中枢都市圏、(3) ICTの活用、(4) セーフコミュニティ、(5) ユニバーサルデザインの5つを設定し、施策を推進してきました。第4期郡山市教育振興基本計画の施策展開にあたっても、引き続きこれらの5つの視点を重視していきます。

### (1) SDGs (Sustainable Development Goals)

2015（平成27）年にニューヨーク国連本部の「国連持続可能な開発サミット」で採択された国際社会の総合的な目標であり、17のゴール（目標）から構成されています。教育分野においては、特にゴール4において「質の高い教育をみんなに」を目標として、全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会創出を促進する施策を講じることを定めています。

郡山市は、福島県内で初めて、内閣府からSDGs未来都市に選定され、「SDGs体感未来都市こおりやま」をテーマに、こおりやま広域連携中枢都市圏が一体となって17のゴールを目指し各種施策に取り組んでいます。

また、ゴール4のターゲット4.7として持続可能な社会の担い手を育む教育を意味するESDが記載されています。ESDの実践は、SDGs17のゴール全ての達成に貢献するものとされており、ESDの推進自体がSDGs達成の重要な要素となっています。

郡山市の教育において、未来を拓く教育の創造のため、常にSDGsの目標を目指し、ESDの概念に則った施策の推進に取り組めます。

### (2) こおりやま広域連携中枢都市圏

郡山市は、17市町村で連携してこおりやま広域連携中枢都市圏を形成し、構成する市町村が自律的にまちづくりに資する個別的事業連携を進め、お互いの強みを活かした「広め合う、高め合う、助け合う」関係の構築を推進するとともに、持続可能な圏域形成を目指しています。

教育分野においても、「学校教育」では市町村の枠を越えた会議・研修等の開催、「生涯学習」では図書館相互利用の実施や公民館等施設の相互利用の検討など、構成市町村の様々な施設、サービスの相乗的な向上を図るため、常にこおりやま広域連携中枢都市圏を意識した視点を持った施策の推進に取り組めます。

### **(3) ICT (Information and Communications Technology) の活用**

いま世界では、IoT、ビッグデータ、生成 AI 等の技術革新が急速に発展し続けています。これらの技術革新は、高い利便性を与えるとともに、私たちの生活様式や価値観にも大きな変化をもたらしています。ICT 活用には、「関心・意欲・態度」、「知識・理解」、「思考・判断」、「表現・技能・処理」の各観点においてそのプラス効果が認められており、その適切な利活用は、教育においても大きな効果が期待されています。

郡山市の教育分野では、「学校教育」における児童生徒の学習意欲、学力向上だけでなく、教職員の働き方改革のため、また「生涯学習」においては、「いつでも」「どこでも」自分の学びたいことが学べる環境整備に向けて、常に ICT の効果的な活用の視点を持った施策の推進に取り組みます。

### **(4) セーフコミュニティ — SC (Safe Community)**

郡山市は、2018（平成 30）年に福島県内で初めて、セーフコミュニティ国際認証都市となりました。これは、郡山市の安全・安心のための取組が、国際セーフコミュニティ認証センターに認められ、また、今後も継続して取り組んでいくことを同センターと合意したということです。

教育分野においても、事故や災害などへの対応に関する知識の習得はもちろん、安全・安心で途切れることのない持続可能な教育を実現するためには、地域の特性や地理的条件を踏まえた対応が必要不可欠であることから、地域住民との連携強化を図る等、常にセーフコミュニティの視点を持った施策の推進に取り組みます。

### **(5) ユニバーサルデザイン — UD (Universal Design)**

郡山市は、誰もが自分らしく、より快適な暮らしを送ることができるユニバーサルデザイン社会を目指し、2018（平成 30）年に、「第二次こおりやまユニバーサルデザイン推進指針」を策定しています。文化・言語・国籍・年齢・性別等の違い、障がいの有無や能力の優劣を問わないまちづくりの理念は、教育においても尊重すべきものです。

郡山市では「いつでも」「どこでも」誰でも学べる環境を整備することが教育のスタート地点でありゴール地点でもあると考え、常にユニバーサルデザインの視点を持った施策の推進に取り組みます。

郡山市では、子ども向け学習教材「おもいやりのとびら」を作成し、ウェブサイトにて公開しています。

## 6-3 施策体系図

### 学校教育

基本理念	基本目標	施策	事業群
ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造	1 個性を伸ばし生きる力を育む学校教育の推進	1 生涯にわたって学び続ける力・確かな学力の育成	①「主体的・対話的で深い学び」の実現による学びの変革 ②グローバルに活躍する人材の育成 ③小中学校一貫・連携教育の充実 ④教育DXによる学び方と考え方の変革 ⑤言語活動・読書活動の充実 ⑥特色ある教育の充実 ⑦学力テスト等を積極的に活用した指導改善 ⑧学校における指導改善の取り組みへの支援 ⑨学級力の向上 ⑩適正な学校規模・学校配置
		2 人権尊重と豊かな心の育成	①いじめ・虐待への対応の充実・強化 ②伝統・文化等に関する教育の推進 ③音楽を通じた豊かな感性や情操の養成 ④持続可能な開発のための教育(ESD)の推進 ⑤キャリア教育の充実
		3 体力・運動能力の向上と食育の推進	①体力向上のための学校体育の充実 ②健康教育の充実 ③食育の推進と学校給食の充実
		4 誰一人取り残されない学びの保障に向けた特別支援教育の推進	①個に応じた指導の充実 ②支援体制の充実
		5 教職員の資質向上と学校の働き方改革の更なる加速化	①教職員研修の充実 ②学校マネジメント力の向上 ③メンタルヘルス対策の推進 ④わかる・できる授業づくりの推進 ⑤教職員の「働き方改革」の推進
	2 家庭や地域と一体となった豊かな学校教育環境の形成	1 どの子どもも思う存分学べる環境づくり	①不登校への対応強化 ②特別支援教育の推進 ③学習環境の整備・充実 ④人的支援による指導・相談体制の充実 ⑤就学支援の充実 ⑥帰国児童生徒・外国人児童生徒等への教育の推進 ⑦被災した児童生徒の生活・学習環境の整備と心のケア
		2 連携教育の推進	①地域とともにある学校づくりと家庭との連携 ②郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 ③学校施設の社会開放
		3 新しい時代の学びの実現に向けた学校教育施設の整備	①校舎や屋内運動場等の整備 ②教材や設備等の整備 ③学校図書館の充実
		4 児童生徒の安全・安心の確保	①通学路の安全点検と対策の検討・実施 ②児童生徒の防犯対策 ③地域・関係機関との連携 ④学校における放射線対策の充実
		5 こどもの新たな学びの実現に資する教育体制の構築	①持続可能な開発のための教育(ESD)の推進 ②児童生徒と向き合える環境づくり ③教育DXと国際化の推進 ④通学区域の弾力的運用 ⑤土曜日等の教育環境の充実



## 学校教育

基本理念	基本目標	施策	事業群
	3 未来へつなぐ 教育機関の充実	1 幼児期における教育の質の向上	①郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 ②幼稚園における教育の質の向上と保護者負担の軽減 ③幼児教育・保育施設の特性を踏まえた取り組みの推進
		2 私立学校の充実	①私立学校への支援 ②市立学校と私立学校の交流促進
		3 高等教育機関との連携	①高等教育機関への支援

## 生涯学習

ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造

4 社会全体で取り組むこどもの学びや育ちの支援	1 地域における家庭教育支援の強化	①家庭教育に関する機会や情報の提供 ②親子のふれあい体験活動等の充実
	2 幼児期の教育の質の向上と家庭の養育力の向上	①郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 ②子育て家庭に対する相談体制の充実
	3 次世代の「学びたい」を支援	①青少年の社会参加や相互交流の促進 ②青少年団体等の育成・支援 ③社会教育施設の更なる連携
	4 家庭、地域と学校等の連携・協働による地域の教育力の向上	①相互学習や交流の場の創出 ②地域における家庭教育支援体制の充実
	5 こどもの良好な成育環境の確保	①地域でこどもを育てる環境づくり ②安全・安心な居場所づくり
5 生涯学習社会を実現する学びと成長のエコシステムの構築	1 全世代型アクティブラーニングの環境づくり	①人生100年時代に対応した生涯学習力の向上 ②図書館資料の提供と読書活動の推進 ③ICTを活用した学習支援 ④学びを支える人材の育成 ⑤施設の効率的運営と整備
	2 生涯学習活動の支援	①学習機会や情報の提供 ②生涯学習実践者・団体の育成 ③地域活動への支援
	3 文化・芸術・スポーツの振興	①文化芸術活動の充実 ②文化財の保存・継承と活用 ③生涯スポーツ・レクリエーションの推進
	4 多文化共生と社会包摂・生涯学習の新たな展開	①地域課題解決に向けた仕組みづくり ②学びの成果を活かす環境づくり ③生涯学習とまちづくりとの連携 ④気候変動対応型防災教育の推進 ⑤多文化共生社会の推進
	5 多様なステークホルダーとの連携	①大学や研究機関、企業等との連携 ②他分野との連携による教育機会の創出





## <郡山市の概要>

郡山市は、福島県の中央に位置し、東北地方で仙台市に次いで第2位の経済規模を誇る東北の拠点都市であり、中核市です。

東京駅から東北新幹線で約76分というアクセスの良さに加え、鉄道や東北・磐城自動車道が縦横に交差するなど、交通の利便性が高いことから「1人」「モノ」「情報」がつながり、交流する「経済県都」「知の結節点」として成長を続けています。

【2025年4月1日現在の人口 317,263人】

2018年には県内初となるセーフコミュニティ国際認証を取得（2023年再認証）し、2019年7月には、県内で初めてSDG5未来都市に選定されました。また、2019年3月にはこおりやま広域圏中核都市圏を形成し、『「広め合う、高め合う、助け合う」こおりやま広域圏～持続可能な圏域～連携の深化～』のストーリーカンのもと、近隣の16市町村とともに様々な施策を推進しています。

2024年、郡山市は、市制施行100周年を迎えました。明治初期の「安積開拓」し、「安積疏水の開さく」事業に始まる先人たちが築き上げてきた世界に誇れる歴史に学び、その「開拓者精神」を次世代を担う子どもたちにも引き継ぎ、次の100年に向けて「ウェルビーイングなまち郡山」の実現に向けて取り組んでいます。

## <学級数・児童生徒数・職員数>

小・中学校

番号	学校名	学級数	児童数	職員数
1	日和田小	20	473	37
2	高倉小	4	27	14
3	行健小	24	653	48
4	行健二小	22	563	48
5	明健小	17	383	33
6	小泉小	5	45	17
7	行徳小	14	348	31
8	安積一小	24	534	46
9	安積二小	14	268	28
10	安積三小	17	404	34
11	永徳小	16	312	28
12	柴倉小	21	523	39
13	磐梯小	5	54	14
14	三和小	4	45	15
15	多田野小	8	104	19
16	堀口分校	2	5	4
17	河内小	3	22	15
18	片平小	7	109	17
19	喜久田小	14	248	34
20	熱海小	7	74	18
21	安子島小	6	45	16
22	御代田小	14	312	28
23	高瀬小	10	221	25
24	谷田川小	5	49	16
25	金遼小	9	213	30
26	茨小	17	299	35
27	蒲小	16	382	37
28	小原田小	17	448	40
29	開成小	25	617	42
30	芳賀小	24	537	45
31	桃見台小	13	257	25
32	赤木小	14	257	26
33	薫小	23	489	43
34	富田小	33	536	42
35	富田東小	35	895	64
36	富田西小	18	410	37
37	大槻小	25	538	45
38	白岩小	4	42	13
39	東芳小	8	99	20
40	桜小	23	523	35
41	森野小	15	307	29
42	大島小	25	562	46
43	緑ヶ丘一小	17	330	30

\* 職員数には市雇用等を含む。

## <学校管理課>

児童生徒が安心して思う存分学べることができる教育環境整備を目指し、教職員の適正な人事配置や教職員の働き方改革の推進に取り組んでいます。また、学校教育活動全体を通して児童生徒の健やかな体づくりのために、健康教育や学校給食の充実を図り、体力向上事業を推進しています。

【主な業務】

- ・教職員の人事に関する事
- ・学校の組織編制に関する事
- ・児童生徒の保健衛生に関する事
- ・児童生徒の健康診断に関する事
- ・学校保健体育に関する事
- ・教職員の服務・勤務に関する事
- ・教職員の安全衛生に関する事
- ・学校医、学校歯科医等に関する事
- ・学校給食に関する事
- ・部活動指導員に関する事

## <学校教育推進課>

「個性を伸ばし生きる力を育む学校教育の推進」のために、児童生徒に求められる資質・能力を中心とした生涯にわたって学び続ける力や確かな学力、いじめの未然防止につながる豊かな心や感性の育成に向けた教育の充実に取り組んでいます。また、児童生徒の就学に関することなどの指導助言や支援を行っています。

【主な業務】

- ・学校教育の指導助言に関する事
- ・教科内容に関する事
- ・教科書採択、無償措置に関する事
- ・学校行事等の指導助言に関する事
- ・就学、就学援助に関する事
- ・教育課程及び教材教具に関する事
- ・進路指導に関する事
- ・生徒指導に関する事
- ・児童生徒の安全に関する事
- ・通学区域に関する事

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号 市役所本庁舎5階  
電話：024-924-3421（学校管理課） FAX:024-935-5610  
電話：024-924-2431（学校教育推進課） FAX:024-935-5610

## <郡山市教育研修センター>

市立学校教育職員の資質・能力の向上を図るため、教職員のライフステージに応じて必要とされる研修等を実施します。また、「誰一人取り残されない」教育の推進のために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向け、ICT教育環境の整備と運用のサポートに努めます。

【主な業務】

- ・教職員の資質能力向上のための各種研修（基本研修・職能研修・専門研修等）
  - ・教育課題の専門的な調査研究・教育の最新情報及び指導資料等の提供
  - ・Society5.0を生きた児童生徒のための「教育DX」、「GIGAスクール構想」の推進
  - ・GIGAスクール運営支援センターによる、1人1台端末の運用サポート
- ※上記の業務に支障のない限り、施設の一部を市民へ開放し、教育の向上及び市民の福祉の増進を図ります。

〒963-0922 郡山市西田町三丁目字竹ノ内129-1  
電話:024-983-1120 FAX:024-972-2030

## <郡山市総合教育支援センター>

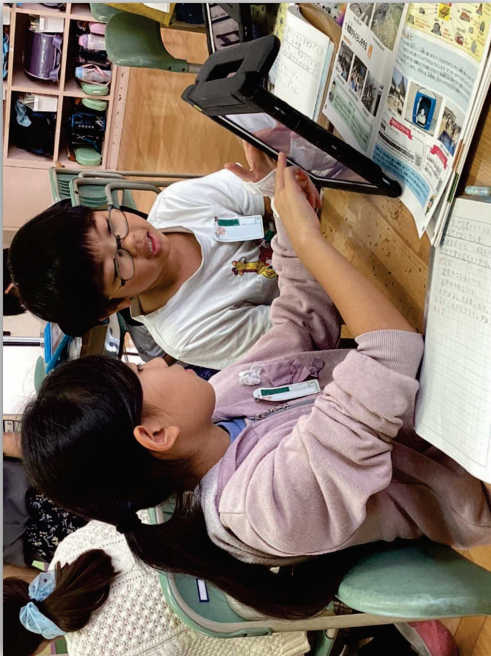
児童生徒の発達段階に応じた「心の教育」の充実を目指し、相談・適応指導教室・体験活動等の事業を行っています。郡山市総合教育支援センターと子ども家庭課が連携し、児童生徒及び保護者のさまざまな悩みや問題に対し、保健福祉・教育の連携を図りながら総合的な支援を行っています。

【主な業務】

- ・特別支援教育に関する事
- ・適応指導教室「ふれあい学級」での支援・幼児小連携推進事業
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置
- ・教育相談に関する事
- ・医療的ケア児看護支援事業
- ・幼児小連携推進事業

〒963-8025 郡山市桑野一丁目2-3  
電話:024-2541 FAX:024-933-6665

# 令和7(2025)年度 郡山市の学校教育



## 令和7(2025)年度 学校教育 重点施策



SDGs を郡山の子どもたちから  
「誰一人取り残されない」教育の推進  
～一人一人の多様なウェルビーイングの向上のために～

- 生涯にわたって学び続ける力・確かな学力の育成に努めます
- 人権尊重と豊かな心の育成に努めます
- 子どもが思う存分学べる環境づくりに努めます
- 危機管理能力及び体力・運動能力の向上に努めます
- 連携教育の推進に努めます



## 郡山市教育委員会 学校教育部

## 第4期 郡山市教育振興基本計画

### 【基本理念】

「ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造」

### 【基本目標】

- 個性を伸ばし生きている力を育む学校教育の推進
- 家庭や地域と一体となった豊かな教育環境の形成
- 未来へつなぐ教育機関の充実

## 高い志を持って自立し、他と協働して未来を拓く子ども

### 《目指す郡山の子どもの像》



### 基本方針

SDGsを郡山の子どもたちから「誰一人取り残されない」教育の推進  
～一人一人の多様なウェルビーイングの向上のために～

- 自他の生命（いのち）を大切にすることの教育の充実
- 「学び」を「行動」につなげる教育の充実による持続可能な社会の創り手の育成（ESDの推進）
- 教育DXの推進による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

## 生涯にわたって学び続ける力・確かな学力の育成に努めま

### 1 学習指導要領の着実な実施

- 「学び方の変革」と「教え方の変革」に基づく授業改善

### 2 郡山版小中一貫教育の推進

### 3 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進

- 「学び」を「行動」につなげる教育の充実

### 4 教育DXによる学び方と教え方の変革

- 教育DXの充実による質の高い多様な学びの推進

- 児童生徒の情報活用能力の育成

### 5 言語活動・読書活動の充実

### 6 グローバルに活躍する人材の育成



## 郡山の学校教育の基盤

～「学び」「人と人」「夢や希望」「学校と地域」をつなぐ～  
小学校と中学校が目指す子ども像を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程を編成して、系統的な教育を目指します。

## 人権尊重と豊かな心の育成に努めます

### 1 自他の生命（いのち）を大切にすることの教育の充実

- 生命（いのち）の安全教育の実施
- SOSの出し方に関する教育の教育課程への明確な位置付けと実施
- 2 いじめへの対応の充実・強化

○ 「郡山市いじめ防止基本方針」に基づいたいじめ対策の徹底

### 3 伝統・文化等に関する教育の推進

- 「郷土郡山」ことものが選んだ『ふるさと100選』を踏まえた地域の伝統文化の理解の促進

### 4 音楽を通じた豊かな感性や情操の養成



## 【学習指導要領の内容】

- 社会に開かれた教育課程の実現
- カリキュラム・マネジメントの充実
- 育成を目指す資質・能力の明確化
- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 「令和の日本型学校教育」の構築
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

## どの子どもも思う存分学べる環境づくりに努めます

### 1 不登校への対応強化

- 心身の健康状態を可視化するツール「スマイルチェック」・不登校対策シート

### 2 多様性に対応する特別支援教育の推進

### 3 学習環境の整備・充実

### 4 ICTを活用した学習・生活面の支援

### 5 人的支援による指導・相談体制の充実

### 6 教職員研修の充実

### 7 教職員の「働き方改革」の推進



- 休日の部活動の段階的な地域展開に向けたモデル事業の実施



## 連携教育の推進に努めます

### 1 家庭との連携・地域とともにある学校づくり

- コミュニティ・スクール、学校運営協議会の充実

### 2 幼保小の連携教育の推進

- 幼保小の連携教育の推進

### 3 関係機関との連携

- 専門的人材との連携
- 部活動指導員の専門的な指導による支援

